

NEWS LETTER



明けましておめでとうございます。本年もよろしくお願い申し上げます。

京都教育大学
附属教育実践センター機構

Kyoto University of Education
Organization of Educational Research and Practice Centers

第16号(2014.1.8)

教育支援センター

Educational Support Center

<http://cert.kyoko-u.ac.jp/>

「教職キャリア高度化センター」情報！！

平成25年10月1日付で、本学センター機構内に教職キャリア高度化センターが誕生しました。本学の教職キャリア高度化センター（以下、高度化センター）は、京都府・京都市教育委員会等はもちろんのこと、大阪教育大学教員養成高度化センターならびに奈良教育大学次世代教員養成センターとも連携しつつ「教員養成・研修の高度化」を推進することを主な目的としています。

業務につきましては、これから順次具体化を進めていく予定ですが、高度化センター内の部門としては、初任期支援部門と教職キャリア支援部門が設けられ、高等教育機関として学び続ける教員をサポートしていくことになります。ご承知のように「学び続ける教員」については、平成24年8月の中教審答申に、「教員が探究力を持ち、学び続ける存在であることが不可欠である。」と記されている通り、これらの教員に求められる資質能力のコアになる部分だと考えられます。今後、教員養成大学として、教職全体を通じての実践的指導力を高めることに焦点化していき、同時にそこでの成果を学部や大学院にも還元する計画を有しています。

また、高度化センターの運営については、運営会議でセンターの管理運営に関する重要事項を審議し、運営会議の下（もと）に置かれる専門委員会や、さらにその下に置かれる推進会議で具体的な事項を審議しつつ、センターの円滑な運営を図ります。なお、専門委員会は学内の者だけで構成されますが、運営会議及び推進会議については、他大学や教員委員会関係者が出席します。

教育支援センターとの関わりで言えば、高度化センターは補完的な役割を果たす組織であり、相互の良さや強みを生かしてどちらのセンターも充実が図られることが期待されます。（文責 小林稔）

ICT等を活用する次世代教員養成
(奈良教育大学)

三教育大学が共同で「教員養成の高度化と教職生活全体を通じた学びを継続的に支援する」システム

教員養成の高度化
(大阪教育大学)

「学び続ける」教員サポート

京都教育大学

教職キャリア高度化センター

京都府・市教委及び公立学校等と協働で構築

初任期支援部門

- ・初任期教員の支援と職能向上支援
- ・初任期課題対応プログラムの開発と実施

運営会議

センターの基本方針・事業計画
京都府・市教委及び大教大・奈教大
と本学関係者で構成

専門委員会

センターの運営・予算・事業
センター教員で構成

推進会議

京都府・市教委及び京都府・市公立
学校関係者とセンター教員で構成

教職キャリア支援部門

- ・今日的課題対応プログラム、教科指導、
学校経営等のプログラムの開発と実施
- ・探究的学習の実践を高めるための学修の
場の構築

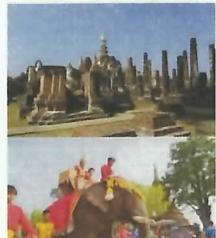
留学生と地域住民との交流プログラム



平成 25 年度第 4 回は、11 月 13 日(水)に「四川について」と題して、中国人留学生 何静雅さんにお話し頂きました。「四川」という言葉は、辛い料理の代表として有名な四川料理があるため、馴染み深いですが、何處にあってどういう所かというのは、それ程知られていないと思います。四川省成都は、劉備・諸葛孔明らが建国した蜀の都として栄え、多くの世界遺産があります。また、パンダのふるさとしても有名で、お土産店では可愛いパンダグッズが所狭しと並べられている様子も紹介頂きました。2008 年には四川大地震が起き、世界中にそのニュースが流れましたが、現在はほぼ復興しているとのことでした。そして、四川の特産品である白酒（特に五糧液が有名）が紹介されると、会場の興味は尽きませんでした。



平成 25 年度第 5 回は、12 月 11 日(水)に「タイ スコータイについて」と題して、タイ人留学生 ケヤットさんにお話し頂きました。タイの北部に位置するスコータイは、世界遺産が多数有る歴史のある街です。数々の遺跡や色々な郷土料理を紹介頂きました。特にラーメンが有名だそうです。また、象が行進するお祭りがあるそうです。参加者全員でスコータイのダンスを体験するなど、楽しいひとときでした。



今年度最終回は、1 月 22 日(水)に「まなびの森ミュージアム シアター」にて開催する予定です。

学生ボランティアについて

ボランティア活動に関して、学生に周知していただきたいこと

1. 学生が公立学校等でボランティア活動をする場合、必ず、教育支援センター内の地域支援推進室で登録するようお声かけ願います。正式に大学に登録しておくと、例えば、教員採用試験の書類作成の際に、ボランティア活動の実施について大学側で承認することができ、就職にとって有利に働く場合があります。
2. 京都市内だけでなく、さまざまな地域での多様な学校ボランティア（時間的にも）を紹介することができますので興味関心を持っている学生には、ぜひ、一度、地域支援推進室に来室するようお声かけください。

【(センター工事期間) 図書館 2 階：地域支援推進室】 Tel 075-644-8336 E メール sien@kyokyo-u.ac.jp

受付時間 月曜日・木曜日 11 時～14 時 金曜日 11 時～15 時 担当：河内（かわち）

工事中の移転先について

工事終了（来年 3 月末予定）までの移転先は以下のようになっています。ご周知の程、よろしくお願ひ申し上げます。

事務室、樋口研究室	C 棟 2 階 プロジェクト研究室 C2 (部屋番号 1C207)
小林研究室	A 棟 1 階 プロジェクト研究室 1A3 (部屋番号 1A105)
関口研究室	事務局 3 階
池田研究室	B 棟 4 階 プロジェクト研究室 1B8 (部屋番号 1B481)
竹花研究室	C 棟 2 階 プロジェクト研究室 C2 (部屋番号 1C206)
地域支援推進室	図書館 2 階 研修・セミナー室 (2)
留学生演習室	図書館 2 階 研修・セミナー室 (3)

教育支援センター スタッフ

センター長（併）	水山 光春	075-644-8281	m i z u y a m a @
教育実践連携部門	樋口とみ子	075-644-8337	t o m i k o @
実地教育部門（兼任）	小林 稔	075-644-8229	m k o b a 9 8 @
実地教育部門（兼任）	小山 宏之	075-644-8281	k o y a m a @
モラル・人権意識向上教育部門	関口 久志	075-644-8326	s e k i h i s a @
特任教員（京都市教育委員会）	池田 忠	075-644-8214	i k e d a @
特任教員（京都府教育委員会）	竹花 裕子	075-644-8216	y u k o 6 2 7 @
事務補佐員 センター全般	杉本 恭子	075-644-8335	k y o k o @
事務補佐員 地域支援推進室	河内真由美	075-644-8336	s i e n @
教務補佐員 学校運動部活動指導者育成事業	勢井加奈子	075-644-8143	月・木 11 時～14 時、金 11 時～15 時
			k a n a k o @

TEL 075-644-8335 FAX 075-644-8339 E-mail cert@kyokyo-u.ac.jp

